

2018年の講演

知的障がい者支援施設や高齢者施設の運営・支援を行っている社会福祉法人の研修会で、シンポジウムを企画し、講演を行ってきました。

この研修会では、高齢期の知的障がい者の支援について、スウェーデンから研究者を招聘し、日本の研究者、医師、国立のぞみの園の職員、建築士がそれぞれの立場から、現在の状況と取り組み、支援方法について語りました。各施設の担当者が知的障がい者の高齢化に伴う病気や支援の変化など実際に感じている問題について考えるものです。

2017年に、新潟、熊本で初開催したところ、近県の現場担当者も多く参加され、大変盛況なものとなりました。

2018年は新潟、熊本での開催に加え、長野でも行われ、利用者理解を深め、より良い支援とは何かを多方向から考える研修会となりました。

■ ■ 今回の講演内容 ■ ■

知的障がい者の高齢期や認知症を発症した人たちの支援についての建築やその環境は意外と深められていなく、当事者や支援者が混乱をきたしている。

施設やグループホームで暮らしている人たちも生きている。この「生きる」とはどういうことなのか？また、加齢や認知症による中核症状やBPSD（徘徊・興奮などの周辺症状）等が建物や環境により大きく影響されることがある。

そのひとつとして「食べる」ことがある。人は「食べる」ことができなくなると死に向かって歩みだす。「食べる」ことをどのように支援するのか。住環境がどう支えるのか、このようなことを国内や海外の事例を含めて紹介して議論を深めていきたい。

◆ ◆ 各研修会 ◆ ◆

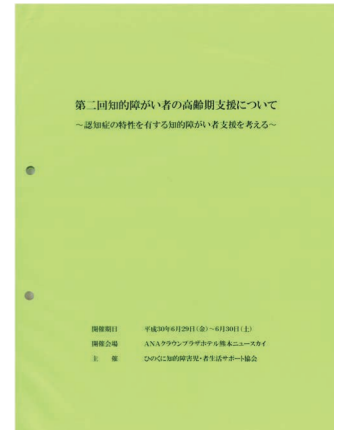


熊本 第二回 知的障がい者の高齢期支援について
～認知症の特性を有する知的障がい者支援を考える～

主催者：ひのくに知的障害児・者生活サポート協会

会場：熊本市 ANAクラウンプラザホテル熊本ニュースカイ
日時：2018（平成30）年6月29日（金）～30日（土）

講演テーマ：「認知症に罹患した知的障がい者の環境」
～その人にとって生きづらくなるのを解消する～

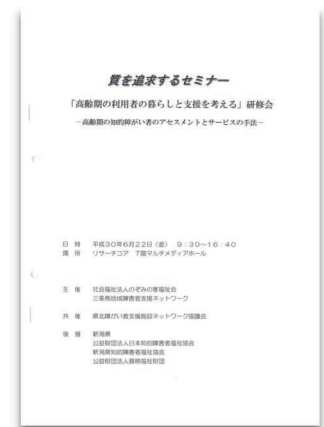


新潟 質を追求するセミナー
「高齢期の利用者の暮らしと支援を考える」研修会
－高齢期の知的障がい者のアセスメントとサービスの手法－

主催者：県北障がい者支援施設ネットワーク協議会
社会福祉法人のぞみの家福祉会
《企画・運営》障がい者支援施設 緑風園

会場：三条市 リサーチコア 7階マルチメディアホール
日時：2018（平成30）年6月22日（金）

講演テーマ：「高齢期や認知症を発症した知的障がい者の環境を考える」



長野 かりがね福祉会40周年記念事業
「知的障がい者の高齢期支援を考える」講演会
－高齢期の知的障がい者のアセスメントとサービスの手法－

主催者：社会福祉法人かりがね福祉会

会場：上田市 サントミュージゼ 小ホール
日時：2018（平成30）年10月13日（土）

講演テーマ：「高齢期や認知症を発症した知的障がい者の環境を考える」

